



## 次の100年に向けて

スズキ株式会社  
代表取締役 社長

鈴木 俊宏

### はじめに

私たちスズキグループは「お客様の立場になって価値ある製品をつくろう」を社是の第一に掲げています。創業者である鈴木道雄が織機を作りはじめた時代から「お客様が欲しがっているものなら、どんなことをしてでもお応えしよう。頑張ればできるものだ」という考えを大切にしながら、常にお客様の立場に立って発想するものづくりに努めてまいりました。昨今はカーボンニュートラルやSDGsといった環境問題に対する取り組みや活動に注目が集まっています。ここでは昨年から今年にかけて発売した環境問題に貢献する製品をご紹介します。

### 軽自動車のベーシック、新しい「アルト」を発売

軽自動車はもともとライフサイクルにおけるCO<sub>2</sub>排出量が少なく、小さくて軽いという特徴があります。特にアルトはスズキ乗用車の中で排出量の割合が最も低い車両です。このような商品はこれからの時代、今まで以上にお客様から求められるものだと思います。

2021年12月に発売した「新型アルト」は、歴代のアルトが守ってきた「お求めやすく、軽く、扱いやすい」

という本質的な魅力を継承しながら、時代のニーズに合わせて「マイルドハイブリッド」の採用や、「予防安全装備」を充実させました。また外観や内装は世代を超えて親しみを感じるデザインに一新しました。

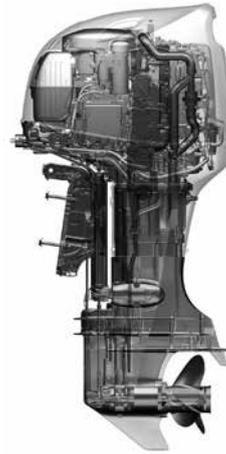
初代アルトは1979年に全国統一価格47万円で発売され、大きな反響を呼びました。しかしながら、当時の車両にはエアコンやパワステ、パワーウインドーといった装備は付いていません。また物価指数で比べると、価格は当時より約20万円ほど上昇しており、加えてエンジンの環境性能や衝突安全性に対する基準も時代と共に厳しくなっています。そのような状況の中で、アルトはいつの時代も常にお求めやすい価格にこだわり、お客様の生活の足を守り続けてまいりました。

新型アルトでは快適装備や予防安全装備を搭載したエントリーモデルのAグレードで100万を切る価格に設定しています。

これからのカーボンニュートラル社会の実現に向けては、BEVだけでなく、アルトのように経済的でCO<sub>2</sub>排出量が少ない車も選択肢の一つになると考えます。



9代目「新型アルト」(2021年)



マイクロプラスチック回収装置を  
搭載した船外機 (イメージ)



「スズキクリーンオーシャンプロジェクト」

## 世界初「マイクロプラスチック回収装置」搭載の 船外機を発売

2022年7月には世界で初めて「マイクロプラスチック回収装置」を搭載した船外機の生産を開始しました。

海に流れ込む大量の海洋プラスチックごみは近年大きな環境問題となっており、自然環境下で更に微細に破碎されたマイクロプラスチックは生態系に影響を及ぼすことが懸念されています。こうした問題に対処するため、スズキは船外機に搭載可能なマイクロプラスチック回収装置を開発しました。この装置を搭載することにより、ボートで走行するだけで水面付近のマイクロプラスチックを回収することができます。

## 美しい海を守る活動

### 「スズキクリーンオーシャンプロジェクト」

スズキは2010年から水辺(海岸や湖畔)に落ちているごみを回収する清掃活動を実施しています。活動をする中で、拾い上げたプラスチックごみは触ると簡単に小さく砕けてしまうことを目の当たりにし、「このままでは、砕けたプラスチックごみが海に流れ出て簡単には回収できなくなるであろう」ということを想像し、危機感を覚えました。

そこで環境問題となっている海洋プラスチックごみに焦点を当て、「私たちに今できること」は何かを考え、新たな取り組みとして「スズキクリーンオーシャンプロジェクト」を2020年に立ち上げました。

## 「スズキクリーンオーシャンプロジェクト」の概要

### 1. クリーンアップ・ザ・ワールドキャンペーン

・2010年から実施している水辺のボランティア清掃活動。昨年度までに全世界で53代理店、累計で約1万人の方が参加。

### 2. プラスチック梱包材の削減

・「①やめられないか、②減らせないか、③環境負荷の少ない材料にできないか」をキーワードに船外機本体や純正部品のプラスチック梱包材削減への取り組み。2020年10月の開始以来、累計で11トン以上のプラスチック梱包材を削減。

### 3. 海洋マイクロプラスチックの回収

・2022年7月より「マイクロプラスチック回収装置」を搭載した船外機を生産を開始。

これからも私たちは、一層の海洋環境の改善と持続可能な社会の実現を目指し、世界中のお客様と共にこのプロジェクトを推進してまいります。

## 最後に

私たちはこれからもカーボンニュートラルやSDGsといった環境問題に対する取り組みや活動に注力しながら、今後もお客様に喜ばれる、真の価値ある製品、サービスの提供に努めてまいります。スズキのこだわりは「世界の人々の生活の足を守り抜くこと」です。次の100年もお客様の立場になって価値ある製品、サービスの提供に挑戦してまいります。